

川崎市内河川における水質測定結果 (1999)

Water Quality of Rivers in Kawasaki City (1999)

漆 畑 実 Minoru URUSHIBATA
 村 上 明 美 Akemi MURAKAMI
 喜 内 博 子 Hiroko KINAI
 佐 藤 賢 二* Kenji SATOH
 吉 川 サナエ* Sanae YOSHIKAWA

キーワード：水質，河川，環境基準

Key words : water quality, rivers, environmental quality standards

1 はじめに

本報告は、水質汚濁防止法第 15 条及び第 16 条に基づき 1999 年度の川崎市内河川の水質測定結果をとりまとめたものであるが、川崎市河川水質管理計画（以下「計画」という。）に掲げる環境目標の達成状況についても併せて報告する。

2 測定の概要

2.1 測定期間

1999 年 4 月～2000 年 3 月

2.2 測定地点

水質測定は川崎市環境局公害部水内河川の 27 地点で

行った。

2.3 測定項目及び測定頻度

測定項目：人の健康の保護に関する環境基準項目（以下「健康項目」という。）、生活環境の保全に関する環境基準項目（以下「生活環境項目」という。）、平成 11 年 2 月 22 日環水企第 56 号、環水管第 49 号 3（4）に示された項目（以下「要監視項目」という。）、その他の項目

測定頻度：原則として毎月 1 回

なお、測定地点の測定項目及び測定頻度を表 1 に示す。

2.4 分析方法

水質測定計画における水質分析方法（平成 9 年 3 月改訂 3 版「神奈川県環境部水質保全課発行」）に基づいた。

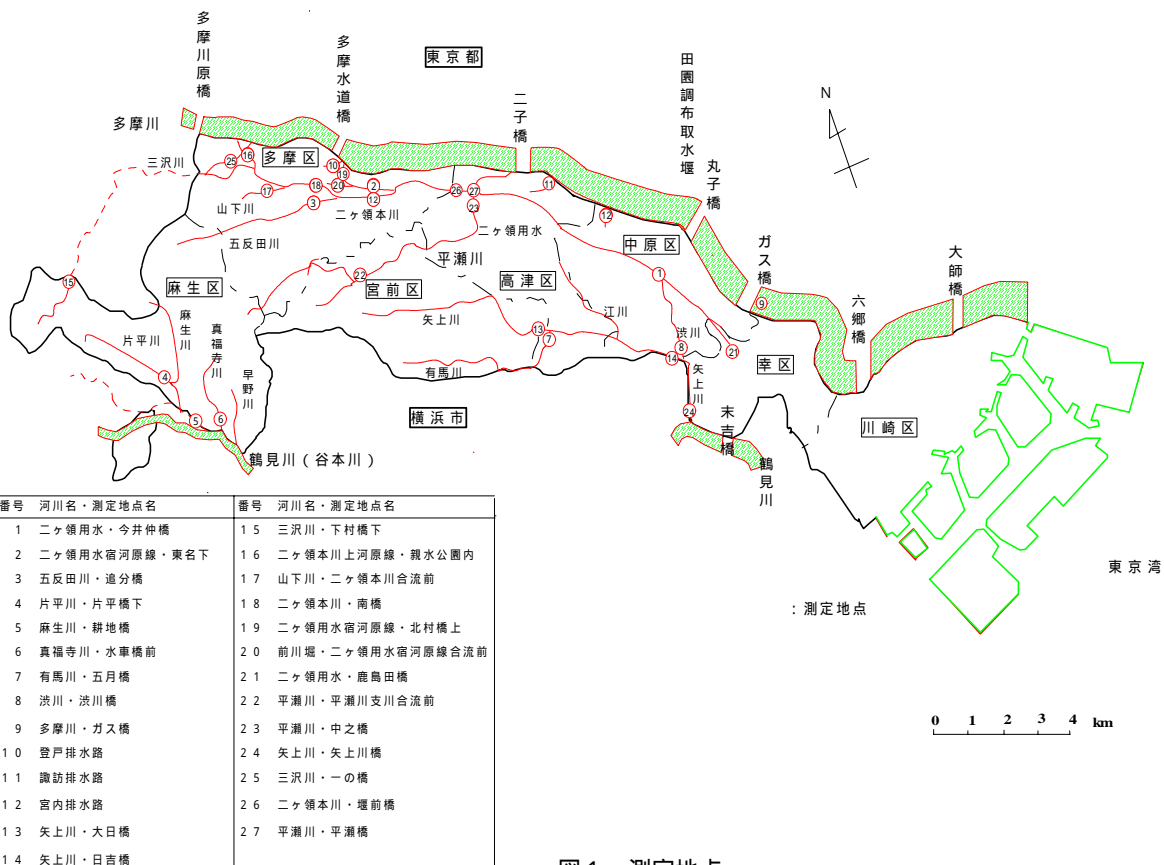


図 1 測定地点

* 環境局公害部水質課

3 測定結果の概要

川崎市内河川の27地点における水質測定結果の概要は次のとおりであった。

3.1 健康項目

健康項目は、表1に示す10地点において測定した結果、すべて環境基準に適合し、環境基準を達成していた。また、計画の環境目標も達成していた。

3.2 生活環境項目

生活環境項目については計画に定める生活環境の保全に関する環境目標の達成状況について述べる。

環境目標は3段階に設定され、河川により目標値が異なっている。目標の達成については河川に定められた評価地点のBOD75%値及びCOD75%値で判断することとしている。

1998年度と1999年度のBOD75%値及びCODの75%値を表2に示す。

BOD及びCODの環境目標については、BODで9地点、CODで6地点が環境目標に適合した。この結果、五反田川、片平川、有馬川、渋川、矢上川がBOD及びCODの環境目標を達成していた。

この他、二ヶ領用水、三沢川、二ヶ領本川及び平瀬川がBODの環境目標を、真福寺川がCODの環境目標を達成していた。

表2 評価地点の水質結果

評価地点	BOD75%値	COD75%値
二ヶ領用水・今井仲橋	2.2 (2.9)	6.4 (7.0)
二ヶ領用水(瀬) 郷下	7.0 (5.7)	8.8 (8.0)
五反田川・追分橋	3.1 (2.3)	3.6 (4.0)
片平川・片平橋下	1.6 (2.5)	4.8 (5.6)
麻生川・耕地橋	13 (12)	8.2 (8.6)
真福寺川・水車橋前	8.4 (5.4)	7.4 (7.2)
有馬川・五月橋	2.5 (4.2)	6.2 (7.2)
渋川・渋川橋	2.4 (2.7)	6.8 (7.0)
三沢川・一の橋	4.5 (5.3)	5.3 (5.6)
二ヶ領本川・堰前橋	4.3 (4.2)	5.4 (5.3)
平瀬川・平瀬橋	3.9 (4.7)	5.5 (5.6)
矢上川・矢上川橋	4.1 (4.6)	7.7 (8.1)

単位はmg/l、()内は1998年度結果

■は環境目標に適合したもの

3.3 要監視項目

要監視項目は表1に示す6地点において測定したが、指針値を超えた項目はなかった。

4 評価地点における水質の経月変化

評価地点のpH、DO、BOD、COD、SS、全窒素、全燐、塩化物イオンの水質測定結果を表3-1、2に示す。また、海水の影響を受ける矢上川・矢上川橋を除く11地点のこれら項目の経月変化は次のとお

りであった。

4.1 pH

pHは藻類の光合成の影響により春季から秋季にかけて高くなる傾向にあった。また、水深の浅い片平川・片平橋下、有馬川・五月橋では1年を通じて高い値を示した。

月別測定値の最大値は、有馬川・五月橋(6月)の9.9 最小値は、二ヶ領用水宿河原線・東名下(3月)の6.6であった。

年度平均値の最大値は、片平川・片平橋下の9.1、最小値は、二ヶ領用水宿河原線・東下の7.0であった。

4.2 DO

pH同様に水深の浅い片平川・片平橋下、有馬川・五月橋が高い値を示した。

月別測定値の最大値は、有馬川・五月橋(6月)の17.5mg/l、最小値は、二ヶ領用水宿河原線・東名下(6月)の3.9mg/lであった。

年度平均値の最大値は、有馬川・五月橋の11.6mg/l、最小値は、二ヶ領用水宿河原線・東下の5.8mg/lであった。

なお、1月の8地点の欠測は、DO計のトラブルによるものであった。

4.3 BOD

BODの経月変化を図2-1、2、3に示す。

冬季には降水量が少なくなることなどもありBODは例年冬に高く、夏に低くなるが、1999年度も同様の傾向であった。

計画の環境目標と比べると、環境目標を達成した9河川のうち三沢川を除く8河川の測定地点の結果は全て環境目標に適合していた。

月別測定値の最大値は、麻生川・耕地橋(1月)の17mg/l、最小値は、五反田川・追分橋(9月)、片平川・片平橋下(9月)の0.5mg/lであった。

年度平均値の最大値は、麻生川・耕地橋の9.7mg/l、最小値は、五反田川・追分橋の1.6mg/lであった。

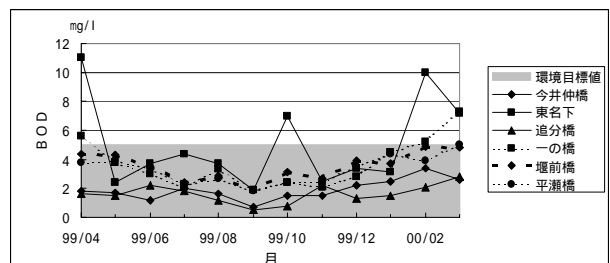


図2-1 BOD経月変化(多摩川水系 A目標)

表3 1 1999年度市内河川水質測定結果

単位：mg/l (pHを除く。)

項目	評価地点 年月	二ヶ	今	宿	東	五	追	片	片	麻	耕	真	水	有	五	淡	淡	三	一	二	堰	平	平	矢	矢
		ヶ	井	河	名	反	分	平	平	生	地	福	車	馬	月	川	川	沢	の	ヶ	前	瀬	瀬	上	上
		領	仲	原	下	田	橋	川	橋	川	橋	寺	橋	川	橋	橋	橋	橋	橋	領	橋	川	川	川	橋
		水	橋	線	川	川	下	下	下	橋	橋	川	前	橋	橋	橋	橋	橋	水	水	水	水	水	水	水
pH	1999年4月	7.2	6.8	7.5	8.8	7.3	7.5	8.7	7.1	7.4	7.4	7.7	7.0												
	5月	8.1	7.2	8.1	9.8	8.4	8.7	8.6	7.9	7.3	7.4	7.6	7.1												
	6月	8.2	6.8	8.1	8.7	7.5	9.3	9.9	8.0	7.7	7.7	7.7	7.1												
	7月	8.8	6.8	8.1	9.5	7.2	9.3	9.5	8.4	7.3	7.5	7.7	7.2												
	8月	7.8	7.1	8.6	8.6	7.4	8.9	9.5	7.9	8.0	7.8	7.7	7.1												
	9月	7.3	6.7	7.6	9.4	7.5	8.7	8.8	7.3	7.7	7.6	7.7	7.1												
	10月	7.6	7.0	7.8	9.1	7.2	8.7	9.5	7.4	7.3	7.7	7.7	7.0												
	11月	7.4	7.2	7.5	9.0	7.0	7.9	8.2	7.2	7.1	7.4	7.6	7.0												
	12月	7.1	7.4	7.9	9.2	7.5	8.1	8.4	7.9	7.3	7.4	7.6	7.0												
	2000年1月	8.2	7.2	7.8	8.8	7.2	7.7	8.4	8.0	7.3	7.5	7.6	7.1												
	2月	7.7	6.9	8.2	9.6	7.4	7.8	8.1	7.6	7.5	7.5	7.7	7.1												
	3月	7.3	6.6	7.8	9.0	7.0	7.5	8.4	7.6	7.7	7.7	7.7	7.1												
	平均	7.7	7.0	7.9	9.1	7.4	8.3	8.8	7.7	7.5	7.6	7.7	7.1												
	最大	8.8	7.4	8.6	9.8	8.4	9.3	9.9	8.4	8.0	7.8	7.7	7.2												
最小	7.1	6.6	7.5	8.6	7.0	7.5	8.1	7.1	7.1	7.4	7.6	7.0													
DO	1999年4月	9.6	4.4	9.3	11.5	9.8	9.3	-	8.0	8.8	7.8	8.4	7.6												
	5月	8.0	6.0	8.2	8.8	8.4	9.7	9.2	7.3	7.7	7.4	8.3	6.9												
	6月	12.3	3.9	9.2	12.0	9.0	15.6	17.5	8.7	9.0	8.0	7.5	6.7												
	7月	12.3	6.6	8.9	10.0	8.6	13.1	13.5	8.0	7.7	8.1	8.0	6.7												
	8月	6.4	4.3	6.7	7.7	7.6	7.4	8.9	5.8	9.5	7.6	6.9	6.2												
	9月	7.3	5.9	7.6	11.0	9.9	10.2	11.1	7.3	9.1	7.1	7.3	6.5												
	10月	9.3	5.8	9.8	10.9	9.3	12.7	-	8.7	9.4	8.1	7.7	6.4												
	11月	8.2	8.2	10.9	12.7	10.2	11.5	12.3	9.6	7.2	7.5	8.5	7.1												
	12月	9.0	6.4	10.3	12.0	8.2	10.0	10.6	8.6	9.1	7.8	8.9	7.1												
	2000年1月	-	-	-	-	-	-	-	-	10.2	10.0	10.2	7.4												
	2月	12.0	5.1	11.3	12.1	8.0	9.8	9.1	8.6	9.9	9.6	10.3	7.5												
	3月	12.5	7.5	13.2	13.2	10.4	12.5	12.3	11.3	10.3	10.6	10.4	7.7												
	平均	9.7	5.8	9.6	11.1	9.0	11.1	11.6	8.4	9.0	8.3	8.5	7.0												
	最大	12.5	8.2	13.2	13.2	10.4	15.6	17.5	11.3	10.3	10.6	10.4	7.7												
最小	6.4	3.9	6.7	7.7	7.6	7.4	8.9	5.8	7.2	7.1	6.9	6.2													
BOD	1999年4月	1.8	11	1.6	1.2	1.6	2.8	3.2	3.7	5.6	4.4	3.8	2.9												
	5月	1.7	2.4	1.5	1.5	7.0	3.7	2.1	2.4	3.8	4.3	4.2													
	6月	1.2	3.7	2.2	1.6	16	1.6	2.5	1.8	3.0	3.5	3.4	3.1												
	7月	2.0	4.4	1.8	1.3	9.9	1.6	2.8	2.2	2.1	2.4	4.1													
	8月	1.6	3.7	1.2	0.8	9.4	1.9	2.3	1.6	3.3	2.9	2.7	2.2												
	9月	0.7	1.9	0.5	0.5	4.1	1.8	2.2	1.0	1.9	1.9	1.8	1.9												
	10月	1.5	7.0	0.8	1.3	15	1.8	1.7	1.3	2.4	3.1	2.4	2.1												
	11月	1.5	2.5	2.2	1.3	4.3	10	1.8	1.6	2.1	2.7	2.4	1.4												
	12月	2.2	3.4	1.3	1.3	9.1	8.4	2.1	1.8	2.8	3.9	3.5	3.4												
	2000年1月	2.5	3.1	1.5	2.4	17	8.9	1.8	1.7	4.5	3.7	4.4	1.6												
	2月	3.4	10	2.1	4.0	13	7.1	3.1	3.9	5.2	4.9	3.9	8.7												
	3月	2.6	7.2	2.8	3.0	10	8.6	4.2	3.6	7.3	4.8	5.0	6.9												
	平均	1.9	5.0	1.6	1.7	9.7	4.9	2.5	2.2	3.7	3.5	3.3	3.5												
	最大	3.4	11	2.8	4.0	17	10	4.2	3.9	7.3	4.9	5.0	8.7												
最小	0.7	1.9	0.5	0.5	1.6	1.6	1.7	1.0	1.9	1.9	1.8	1.4													

表3 2 1999年度市内河川水質測定結果

単位：mg/l

項目	評価地点 年月	二ヶ	今	宿	東	五	追	片	片	麻	耕	真	水	有	五	渋	渋	三	一	二	堰	平	平	矢	矢																																																																																																																																																																	
		ヶ	井	河	名	反	分	平	平	生	地	福	車	馬	月	川	川	沢	の	ヶ	前	平	平	上	上																																																																																																																																																																	
		領	仲	原	下	田	橋	川	橋	川	橋	寺	橋	川	橋	橋	橋	橋	橋	領	橋	瀬	瀬	上	上																																																																																																																																																																	
		用	橋	線		川	下					前							用		川	川	川	橋																																																																																																																																																																		
		水																	水																																																																																																																																																																							
C O D	1999年4月	4.2	14	3.6	3.8	6.2	5.0	4.8	6.4	5.3	4.7	4.1	7.1	5.8	5.2	3.4	4.4	6.4	7.4	5.2	6.2	5.2	6.3	6.0	8.1	7.0	8.8	4.2	3.8	10	6.0	8.0	6.2	4.9	5.4	5.2	7.2	4.0	6.6	3.0	3.2	6.8	5.4	5.8	5.8	5.8	6.2	6.0	4.5	4.5	6.4	5.0	8.0	3.4	3.0	6.8	5.8	5.8	6.2	6.0	4.5	4.5	6.4	4.6	5.4	2.4	4.0	6.4	5.4	5.2	4.2	4.0	3.4	3.4	6.4	5.0	12	3.4	4.8	8.2	5.4	6.2	7.4	4.0	3.6	3.7	6.6	4.0	4.4	4.4	3.6	7.2	7.6	3.8	4.8	3.8	4.0	3.9	3.4	6.4	4.8	2.0	2.2	6.2	5.2	4.2	4.0	4.4	5.0	5.0	6.3	6.0	7.4	3.0	4.8	9.0	8.2	6.2	6.8	5.2	5.0	5.5	7.3	6.4	8.8	3.6	6.2	7.6	6.8	5.8	7.6	7.1	6.0	5.5	8.4	6.8	9.0	4.2	6.1	9.8	7.9	8.5	7.9	8.3	6.5	6.4	8.8	平均	5.4	7.9	3.4	4.2	5.7	6.3	5.8	6.1	5.1	4.8	4.7	7.0	最大	7.0	14	4.4	6.2	10	8.2	8.5	7.9	8.3	6.5	6.4	8.8	最小	4.0	4.4	2.0	2.2	6.2	5.0	3.8	4.0	3.4	3.0	2.9	3.4
	S S	1999年4月	7	15	4	3	4	4	3	80	18	5	5	5	13	9	6	2	3	2	6	24	4	5	6	7	19	8	17	5	12	1	4	17	6	4	3	5	14	9	3	3	3	2	3	24	13	4	3	26	17	12	5	1	3	3	4	16	21	2	2	4	9	7	2	2	2	1	2	9	8	2	2	3	10	9	13	20	3	2	2	71	5	2	2	3	11	10	15	21	4	10	4	15	3	3	3	2	12	3	6	2	4	4	1	10	8	3	4	4	2000年1月	8	7	14	22	8	5	5	12	8	4	3	4	2	7	8	13	8	4	2	23	44	3	4	9	3	7	18	10	8	7	14	19	30	5	4	8	平均	10	9	9	9	5	4	4	27	14	4	3	7	最大	19	15	18	22	12	10	14	80	44	5	6	26	最小	3	5	2	1	2	1	1	9	3	2	2	2
		T - N	1999年4月	3.7	6.0	4.7	3.6	7.4	3.7	7.2	4.0	4.4	3.9	4.6	9.3	6月	5.3	6.4	3.2	1.6	13	2.7	6.0	5.1	4.6	5.1	5.1	9.3	8月	4.0	5.2	2.7	1.5	7.5	2.6	6.5	4.2	4.0	4.2	4.3	9.5	10月	4.6	5.8	3.1	2.6	9.4	3.1	5.9	4.6	4.6	4.3	4.5	11	12月	5.9	6.9	2.8	2.0	8.6	3.7	6.6	6.2	5.2	5.8	5.3	12	2000年2月	6.8	8.0	3.4	2.0	10	4.9	6.7	7.6	5.9	6.8	6.3	11	平均	5.1	6.4	3.3	2.2	9.3	3.5	6.5	5.3	4.8	5.0	5.0	10	最大	6.8	8.0	4.7	3.6	13	4.9	7.2	7.6	5.9	6.8	6.3	12	最小	3.7	5.2	2.7	1.5	7.4	2.6	5.9	4.0	4.0	3.9	4.3	9.3																																																																			
			T - P	1999年4月	0.13	0.25	0.10	0.047	0.31	0.090	0.12	0.29	0.18	0.13	0.11	0.64	6月	0.45	0.58	0.12	0.049	1.1	0.42	0.30	0.51	0.32	0.40	0.43	0.63	8月	0.28	0.30	0.088	0.017	0.23	0.10	0.14	0.10	0.24	0.32	0.25	0.27	10月	0.036	0.34	0.12	0.058	0.15	0.15	0.25	0.37	0.19	0.30	0.24	0.46	12月	0.13	0.23	0.033	0.012	0.048	0.088	0.068	0.098	0.28	0.37	0.28	0.65	2000年2月	0.34	0.13	0.064	0.054	0.12	0.095	0.074	0.12	0.36	0.54	0.43	0.58	平均	0.23	0.31	0.088	0.040	0.33	0.16	0.16	0.25	0.26	0.34	0.29	0.54	最大	0.45	0.58	0.12	0.058	1.1	0.42	0.30	0.51	0.36	0.54	0.43	0.65	最小	0.036	0.13	0.033	0.012	0.048	0.088	0.068	0.098	0.18	0.13	0.11	0.27																																																																		
				塩化物 イオン	1999年4月	21	26	18	16	23	16	22	20	23	16	24	-	6月	31	34	20	15	29	19	84	32	32	28	31	-	8月	27	29	15	15	31	17	28	27	26	24	25	-	10月	25	27	16	16	30	17	81	25	36	21	24	-	12月	31	33	15	16	31	12	92	31	33	27	30	-	2000年2月	39	38	22	19	37	19	97	39	30	32	38	-	平均	29	31	18	16	30	17	67	29	30	25	29	-	最大	39	38	22	19	37	19	97	39	36	32	38	-	最小	21	26	15	15	23	12	22	20	23	16	24	-																																																																	

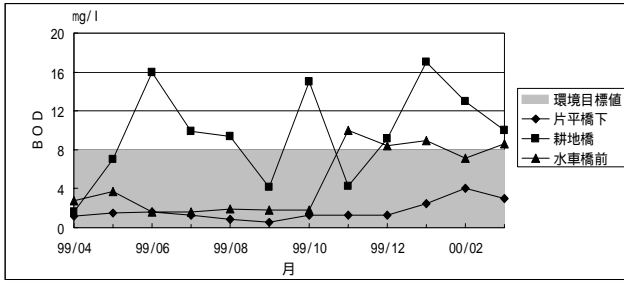


図 2 - 2 BOD 経月変化 (鶴見川水系 B 目標)

最小値は、片平川・片平橋下の2.2mg/lであった。

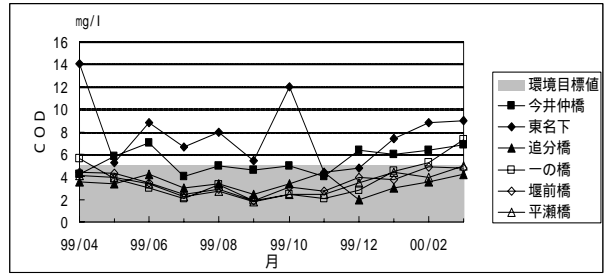


図 3 - 1 COD 経月変化 (多摩川水系 A 目標)

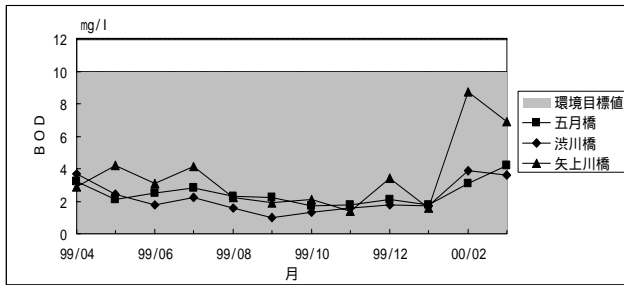


図 2 - 3 BOD 経月変化 (鶴見川水系 C 目標)

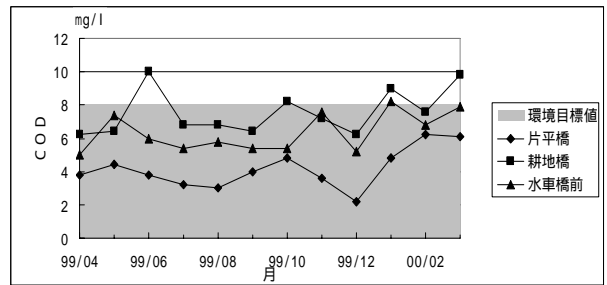


図 3 - 2 COD 経月変化 (鶴見川水系 B 目標)

4.4 COD

CODの経月変化を図3 - 1, 2, 3に示す。

CODもBODと同様に例年冬季には高くなる傾向にあるが、1999年度も同様の傾向がみられた。

計画の環境目標と比べると、環境目標を達成した6河川の測定地点の結果は、1月の真福寺川・水車橋前を除き、全て環境目標に適合していた。

月別測定値の最大値は、二ヶ領用水宿河原線・東名下(4月)の14mg/l、最小値は、五反田川・追分橋(12月)の2.0mg/lであった。

年度平均値の最大値は、二ヶ領用水宿河原線・東名下の7.9mg/l、最小値は、五反田川・追分橋の3.4mg/lであった。

4.5 SS

渋川・渋川橋が、春と秋に他の地点と比べて高い値を示していた。

月別測定値の最大値は、渋川・渋川橋(4月)の80mg/l、最小値は、片平川・片平橋下(8月)、真福寺川・水車橋前(6月, 9月), 有馬川・五月橋(12月)の1mg/lであった。

年度平均値の最大値は、渋川・渋川橋の27mg/l、最小値は、平瀬川・平瀬橋の3mg/lであった。

4.6 全窒素

全窒素は例年夏季に低く冬季には高くなる傾向にある。1999年度では一部の河川において同様の傾向がみられた。

月別測定値の最大値は、麻生川・耕地橋(6月)の13mg/l、最小値は、片平川・片平橋下(8月)の1.5mg/lであった。

年度平均値の最大値は、麻生川・耕地橋の9.3mg/l、

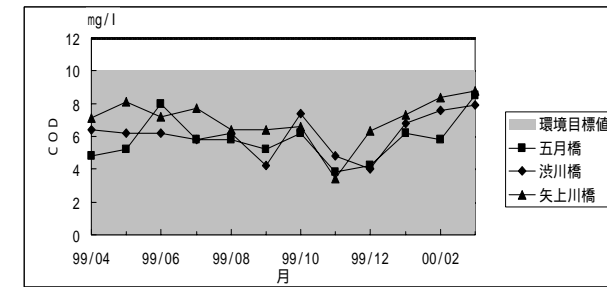


図 3 - 3 COD 経月変化 (鶴見川水系 C 目標)

4.7 全磷

全磷は、夏季には降水量が増え濃度が低下することなどにより例年、夏季に低く冬季には高くなる傾向にあるが、1999年度では河川により傾向が異なった。

月別測定値の最大値は、麻生川・耕地橋(6月)の1.1mg/l、最小値は、片平川・片平橋下(6月)の0.012mg/lであった。

年度平均値の最大値は、二ヶ領本川・堰前橋の0.34mg/l、最小値は、片平川・片平橋下の0.040mg/lであった。

4.8 塩化物イオン

塩化物イオンは、有馬川・五月橋が1998年度同様、他の測定地点と比較して高い値で推移していた。

月別測定値の最大値は、有馬川・五月橋(2月)の97mg/l、最小値は真福寺川・水車橋前(12月)の12mg/lであった。

年度平均値の最大値は有馬川・五月橋の67mg/l、最小値は、片平川・片平橋下の16mg/lであった。

5 評価地点における経年変化 (B O D75%値 , C O D75%値) 及び下水道普及率

河川水質の代表的な指標である B O D 及び C O D について, 1995年度から 5 年間の評価地点における経年変化 (75%値) を図 4 ~ 図 5 に示す。

また, 下水道普及率と評価地点の B O D75%値の推移を図 6 に, 下水道普及率と河川流量の推移を図 7 に示す。

下水道が整備された後も B O D が低くなることと流量の減少が続いている。これは下水道整備後, 一定の時間を経て実質的な下水道普及が進むため, 1999 年度においても下水道が整備された区域で使用された水のうち 90% を超える量が下水道で処理されたと推定される。今後, この割合 (下水道の実質的な使用率) が上昇するので河川水質にもよい影響を及ぼすと考えられる。

なお, 河川流量は緩やかな減少傾向を示していた。

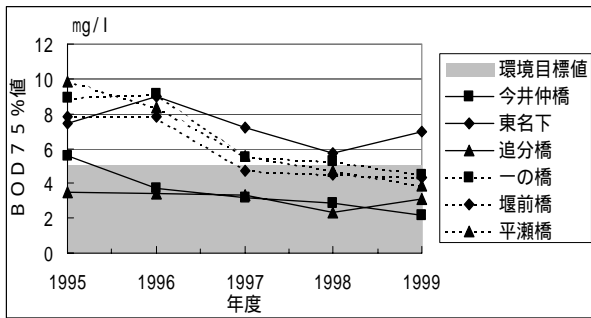


図 4 - 1 B O D75%値経年変化 (多摩川水系 A 目標)

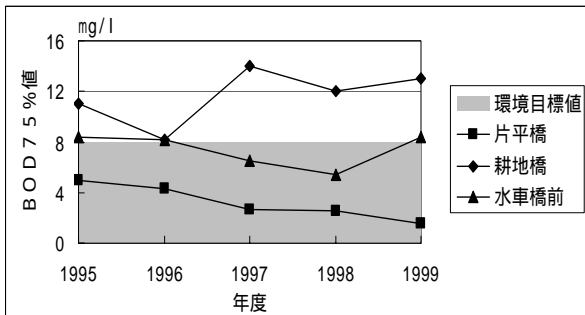


図 4 - 2 B O D75%値経年変化 (鶴見川水系 B 目標)

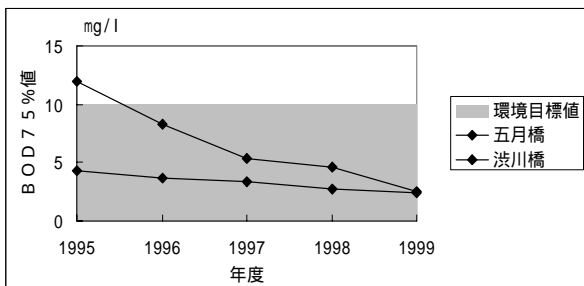


図 4 - 3 B O D75%値経年変化 (鶴見川水系 C 目標)

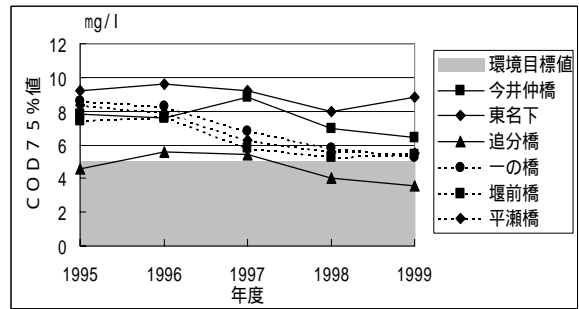


図 5 - 1 C O D75%値経年変化 (多摩川水系 A 目標)

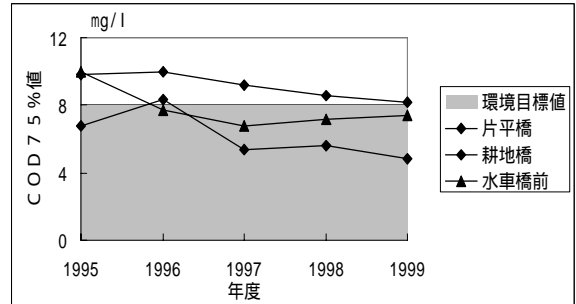


図 5 - 2 C O D75%値経年変化 (鶴見川水系 B 目標)

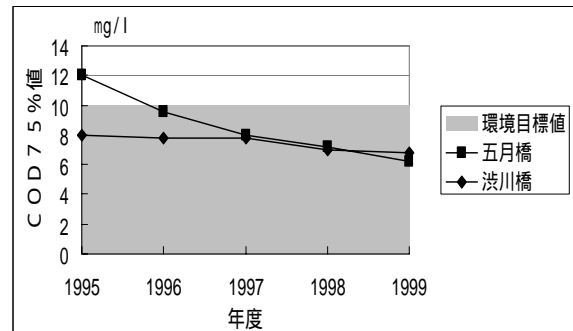


図 5 - 3 C O D75%値経年変化 (鶴見川水系 C 目標)

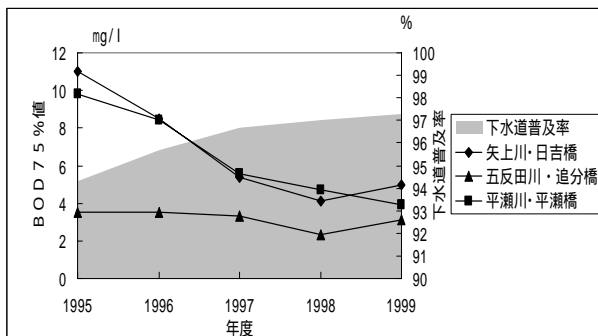


図6 下水道普及率(人口普及率)とBOD75%値との関係

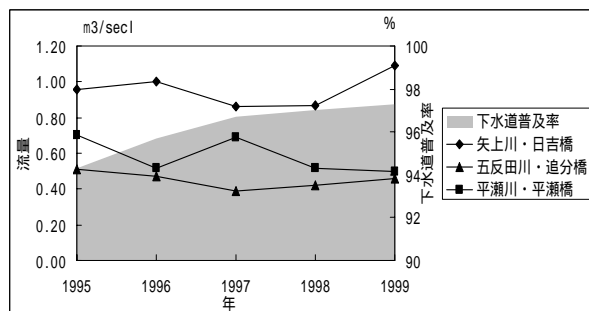


図7 下水道普及率(人口普及率)と河川流量との関係

6 まとめ

人の健康の保護に関する環境基準は達成されていた。また、計画の環境目標も達成されていた。

計画の生活環境の保全に関する環境目標については、12河川のうちBODで9河川、CODで6河川が達成し、平成10年度と比べると達成された河川の数と同じであるが、BOD、CODは1河川を除き低くなっていた。

BOD、CODの経年変化をみると、下水道の実質的な普及に伴い河川水質の改善傾向がみられた。また、河川流量については横ばい傾向を示していた。

文献

- 1) 漆畑 実, 村上明美, 喜内博子, 佐藤賢二, 小清水正:平成10年度川崎市内河川における水質測定結果, 川崎市公害研究所年報, **26**, 48~56(1999)
- 2) 川崎市環境局公害部水質課:平成10年度水質年報, 川崎市(1999)
- 3) 川崎市建設局下水道管理部普及課:平成11年度業務統計, 川崎市(2000)
- 4) 川崎市環境局公害部水質課:平成11年度川崎市公共用水域水質測定事業・市計画報告書, 川崎市(2000)

7 参考資料

水質汚濁に係る環境基準及び「川崎市河川水質管理計画」に定める環境目標を参考資料として以下に示す。

7.1 水質汚濁に係る環境基準

(1) 人の健康の保護に関する環境基準

項目	基準値	項目	基準値
カドミウム	0.01mg/l以下	1,1,1-トリクロロエタン	1mg/l以下
全シアン	検出されないこと	1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/l以下
鉛	0.01mg/l以下	トリクロロエチレン	0.03mg/l以下
六価クロム	0.05mg/l以下	テトラクロロエチレン	0.01mg/l以下
ヒ素	0.01mg/l以下	1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/l以下
総水銀	0.0005mg/l以下	チウラム	0.006mg/l以下
アルキル水銀	検出されないこと	シマジン	0.003mg/l以下
P C B	検出されないこと	チオベンカルブ	0.02mg/l以下
ジクロロメタン	0.02mg/l以下	ベンゼン	0.01mg/l以下
四塩化炭素	0.002mg/l以下	セレン	0.01mg/l以下
1,2-ジクロロメタン	0.001mg/l以下	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/l以下
1,1-ジクロロエチレン	0.02mg/l以下	ふっ素	0.8mg/l以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.01mg/l以下	ほう素	1mg/l以下

(2) 生活環境の保全に関する環境基準
河川（湖沼を除く。）

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		pH	BOD	SS	DO	大腸菌群数
A A	水道1級	6.5以上 8.5以下	1mg/l 以下	25mg/l 以下	7.5mg/l 以上	50 MPN/100m ¹ 以下
	自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの					
A	水道2級	6.5以上 8.5以下	2mg/l 以下	25mg/l 以下	7.5mg/l 以上	1000 MPN/100m ¹ 以下
	水産1級 水浴及びB以下の欄に掲げるもの					
B	水道3級	6.5以上 8.5以下	3mg/l 以下	25mg/l 以下	5mg/l 以上	5000 MPN/100m ¹ 以下
	水産2級 及びB以下の欄に掲げるもの					
C	水道3級	6.5以上 8.5以下	5mg/l 以下	50mg/l 以下	5mg/l 以上	-
	工業用水1級 及びB以下の欄に掲げるもの					
D	工業用水2級	6.0以上 8.5以下	8mg/l 以下	100mg/l 以下	2mg/l 以上	-
	農業用水 及びB以下の欄に掲げるもの					
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上 8.5以下	10mg/l 以下	ゴミ等の浮遊が認められないこと。	2mg/l 以上	-

(3) 要監視項目の指針値

項目	指針値
クロロホルム	0.06mg/l以下
トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l以下
1,2-ジクロロプロペン	0.06mg/l以下
p-ジクロロベンゼン	0.3mg/l以下
イソキサチオン	0.008mg/l以下
ダイアジノン	0.005mg/l以下
フェニトロチオン	0.003mg/l以下
イソプロチオラン	0.04mg/l以下
オキシ銅	0.04mg/l以下
クロロタロニル	0.05mg/l以下
プロピザミド	0.008mg/l以下
EPN	0.006mg/l以下
ジクロロパス	0.08mg/l以下
フェノブカルブ	0.03mg/l以下
イプロベンホス	0.008mg/l以下
クロルニトロフェン	-
トルエン	0.6mg/l以下
キシレン	0.4mg/l以下
フタル酸ジエチルヘキシル	0.06mg/l以下
ニッケル	-
モリブデン	0.07mg/l以下
アンチモン	-

7.2 「川崎市河川水質管理計画」に定める環境目標

(1) 人の健康の保護に関する環境目標

項目	基準値	項目	基準値
カドミウム	0.01mg/l以下	1,1,1-トリクロロエタン	1mg/l以下
全シアン	検出されないこと	1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/l以下
鉛	0.01mg/l以下	トリクロロエチレン	0.03mg/l以下
六価クロム	0.05mg/l以下	テトラクロロエチレン	0.01mg/l以下
ヒ素	0.01mg/l以下	1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/l以下
総水銀	0.0005mg/l以下	チウラム	0.006mg/l以下
アルキル水銀	検出されないこと	シマジン	0.003mg/l以下
P C B	検出されないこと	チオベンカルブ	0.02mg/l以下
ジクロロメタン	0.02mg/l以下	ベンゼン	0.01mg/l以下
四塩化炭素	0.002mg/l以下	セレン	0.01mg/l以下
1,2-ジクロロメタン	0.001mg/l以下	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/l以下
1,1-ジクロロエチレン	0.02mg/l以下	ふっ素	0.8mg/l以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.01mg/l以下	ほう素	1mg/l以下

(2) 生活環境の保全に関する環境目標

ア 対象水域

多摩川水系：三沢川，五反田川，二ヶ領用水
（二ヶ領本川上河原線及び二ヶ領本川を含む。），平瀬川
鶴見川水系：麻生川，片平川，真福寺川，
矢上川，有馬川，渋川

イ 対象項目及び環境目標値

項目 水域	環境目標値		
	BOD	COD	生物
A目標	5mg/l以下		多様な生物が息できる水質
B目標	8mg/l以下		ドジョウ、モツゴ、コイ、フナ等の魚類が息できる水質
C目標	10mg/l以下		コイ、フナが息でき不快感のない水質

A目標の対象河川：三沢川，五反田川，二ヶ領用水（二ヶ領本川上河原線及び二ヶ領本川を含む。），平瀬川

B目標の対象河川：麻生川，片平川，真福寺川

C目標の対象河川：矢上川，有馬川，渋川

ウ 達成時期 平成11年

エ 評価方法 年間データの内の75%値